

府測協ニュース



社団
法人

大阪府測量設計業協会

〒540-0012 大阪府中央区谷町2丁目4番5号
谷町センタービル

TEL 大阪 (06) 6942-7270

FAX 大阪 (06) 6942-7273

URL: <http://www.osakafusokukyo.org>

E-mail oosakass@oak.ocn.ne.jp



目 次

挨拶	
(社)大阪府測量設計業協会 会長 北川 育夫	2
大阪府 都市整備部長 井上 章	3
第34回通常総会	4
各委員会の主な活動状況（平成21年1月以降）	11
平成20年度 大阪府関係分業務受注状況調査	18
基本測量に関する長期計画の改定について	20
随 筆 【私の生涯スポーツ】	22
キャンパス紹介 近畿測量専門学校	24
府測協会員の表彰【関西工事測量株】	26
【株淀川アクテス】	28
企業紹介【株関西シビルコンサルタント】	30
会員の異動報告（平成21年1月以降）	31
平成21年度 役員名簿	32
平成21年度 委員会・部会構成表	33
平成21年度 災害応援組織体制表	34
新任事務局長紹介	36
会員名簿（平成21年7月1日現在）	37
発注機関幹部名簿	
大阪府（平成21年6月1日現在）	42
大阪市（平成21年4月1日現在）	44
編集後記	46

測量・設計業革新

＝伝統も習慣も成功も「過去」にとらわれると新しい発想は生まれない＝

日頃から、発注機関並びに会員の皆様には、協会の運営、事業の推進に格別のご指導、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成21年度も経済状況は依然として厳しく、とりわけ脆弱な財務状況にある当協会は人件費や事業費の削減、(社)全国測量設計業協会連合会からの退会でスタートしました。

会員の皆様方には、なにかとご不便をおかけすることになりますが、今まで以上に継続教育(CPD)を中心とした研修事業を充実するとともに、各種啓発事業、要請活動等に務めてまいりますと考えておりますのでご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、多くの情報が氾濫する中、従来の固定化した情報も不必要とはいえませんが、不況前線停滞による硬直化した関西圏の市場に必要なものは何かを見極める必要があります。

我々は、製造業からサービス業への転換が遅れているのではないのでしょうか。価格を下げれば受注できるという成功体験があるがために、「値下げしても受注できない今のような時代に、何をしてよいかわからなくなる」という状況が続いています。

こうした現状を踏まえて、当協会が新たな産業を創るべき姿として、新しいことに挑戦する人や組織であるためには条件が2つ挙げられます。一つは、「過去の体験を捨てること」二つ目は、「視野を広げて物事を見ること」です。IT化により情報は溢れるばかりに収集できますが、その中から我々にとって必要な情報であるかどうかの選択力が必要と考えます。

今後の協会は、1社で変えるのは難しい問題であれば、測量・設計両協会員全員で討論し情報を共有することが大切なことと考えます。そのためには先を見た人材育成が必要です。

この財源確保には、諸経費として経営数値・積算・見積書に反映しなければ投資効果が成り立ちません。結論となりますが、品質の向上・汎用性のある成果品・効率性のある測量・計測機材の導入が必然性を証明する意味においても、大阪府入札制度の改革の一環として『最低制限価格75%以上』の働きかけに対しまして、今後とも会員の皆様の更なる熱意とご意見とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本紙面でもご紹介しておりますが、本協会員の関西工事測量(株)と(株)淀川アクテスが大きな賞を二つも受賞されました。日頃のご精進の賜と心より敬意を表しますとともに、府測協会員の技術力、創造力を関係者にアピールしていただいたことに対しまして、心よりお礼申し上げます。



社団法人 大阪府測量設計業協会
会長 北川 育夫

都市整備部長のご挨拶

社団法人大阪府測量設計業協会の皆様には、日頃から大阪府政の推進に格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴協会は、測量設計業の健全な発達向上を図るため、測量設計技術の研究や啓発など様々な事業に取り組んでおられます。また、本府や近畿地方整備局などと地震等災害発生時の測量ボランティアの派遣などの災害応援協定を結んでいただいております。災害訓練にも参画されるなど、今後とも地域社会に貢献する協会としての活動の展開をお願い申し上げます。

さて、大阪湾岸のベイエリアでは現在、太陽電池や薄型テレビ向けプラズマや液晶などパネル関連産業の生産拠点の建設が進み、本年10月には堺市に世界最大級の環境先進型コンビナートの稼働が予定され、大きな経済効果の波及が期待されます。「パネルベイ」を中心に関西が変わりつつある中、この動きを大阪ひいては関西の復建に向けた原動力に変えていかなければなりません。

このような中、大阪府では、人・物・情報が交流し、賑わいが創出されるまちづくりに向けて、広域的な交通ネットワークの整備や、大阪の魅力づくりに向けた取組みを進めております。特に今年度は、大阪の中心部にある水の回廊を中心に、水辺を活かして賑わいを創出する「水都大阪2009」が開催されます。「水の都」大阪を復興させ、楽しさや活気があふれる大阪で皆様に明るく笑顔にしていきたいと思っております。

また、「税金を一円たりともムダにしない」の考えのもと、自主財源確保に向けた取組みとして、道路事業予定地や高架下の土地の貸付けなど、府の有するあらゆる資産を有効活用して財源を確保し、都市基盤施設の維持管理費にあてる取組みを進めてまいります。

これからも、従来の慣習にとらわれない柔軟な発想と組織の団結力を活かしてチャレンジを続けてまいりますので、皆様には、今後とも府政の推進に引き続きご理解、ご協力をお願いします。

最後に、測量設計業を通じて、都市基盤の充実、さらには府民の豊かな生活の実現に向けてご尽力されている貴協会が、今後とも、地域社会の発展に寄与し、益々ご発展されますことを祈念申し上げます。



大阪府都市整備部長
井上 章



第34回 通常総会

総 会

第34回通常総会が平成21年5月28日（木）大阪キャッスルホテルにおいて開催されました。正会員40名のうち34社（出席21社、委任状13社）で定款23条の規定の定足数を満たしており、議事に入りました。

第1号議案から第4号議案の平成20年度事業報告、収支決算、平成21年度事業計画、収支予算が承認された後、第5号議案の理事の補欠選任を行い、(株)ケーシックの高田吉次氏、ジェイアール西日本コンサルタンツの妻井隆夫氏が選任されました。



総 会 全 景

平成21年度 通常総会議事次第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議長の選任
- 4 議事録署名人選任
- 5 議 事
 - 第1号議案 平成20年度事業報告について
 - 第2号議案 平成20年度収支決算の承認について
 - 第3号議案 平成21年度事業計画（案）の承認について
 - 第4号議案 平成21年度収支予算（案）の承認について
 - 第5号議案 役員を選任について
- 6 閉 会

講演会

大阪管区気象台地震津波防災官の雛川博文氏から気象庁が発表した「緊急地震情報の周知について」の説明をいただきました。

地震が発生すると、地震計ではじめにくる弱い揺れ（P波）をキャッチし、強い揺れ（S波）が始まる前に気象庁が緊急地震速報を発表するしくみで、テレビ・ラジオ・携帯などで配信される。時間経過とともに精度がよくなる速報（予報）を繰り返し発表するもの。速報を受けたときの具体的な行動や心構えの説明を受けた。



雛川地震津波防災官



測量継続センター 佐藤教務部長

引続き(社)日本測量協会測量継続教育センター教務部長の佐藤春治氏から「測量CPD教育について」の講演をいただきました。

まず、はじめに、アリとキリギリスを例に取り、資格を取った後も新しい技術や法律などの勉強をしないと、測量の仕事は出来ないと継続教育の重要性を訴えた。

制度の概要、継続的学習の必要性、測量系CPDの活用事例などをわかりやすく説明をいただくとともに、今後、益々、継続教育が重要視され、発注機関においてもCPDポイントを入札制度に取り入れる動きが拡大しているとされた。

交歓会

講演会終了後、来賓として、講演いただいた佐藤部長、顧問の橋本府議会議員、若林府議会議員などが一同に会し、今後の景気動向やCPD教育の重要性などの話に花を咲かせ懇親を深めました。



北川会長挨拶



橋本顧問祝辞



平成21年度 事業計画

基本方針

日本経済は景気が後退する中、公共事業への依存度の高い私ども業界の市場環境は、引続き厳しい状況が続いていますが、景気対策のための公共事業の拡大も期待される環境にもなっております。

「地理空間情報活用推進基本法」が施行され、同法の「基本計画」も策定されました。それにより基盤地図情報の整備・更新業務が推進されるものと思われますので、「地理情報標準」などの技術的情報の収集ならびに会員への伝達に努めます。

「都市再生街区基本調査（土地活用促進調査）」は、地籍調査の推進を目的として全額国費で3年間実施する事業であり、大阪府下の自治体は、この事業を積極的に活用していますが、更に新たな自治体での活用を働きかけると共に、調査対象地域の拡大を国土交通省に働きかけます。

又、建築基準法の改訂に伴い計画された「指定道路図等作成業務」は、財源等の事情により計画の見直しが行われています。

しかし、新たな業務が発生しても、現在の入札・契約制度では協会会員の技術力や実績、経営努力が反映される余地がありません。真に公正な入札制度への改善、企業の健全な育成、品質確保が可能な入札制度改革を引続き要望してまいります。

昨今、近畿各府県では、地域社会への貢献や技術力を考慮した入札制度が導入されておりますことから、協会として災害協力や官民協議会など行政との連携を深めるとともに、個々の会員のポテンシャルを活用し、各種技術研修会を開催することにより、技術力の向上やCPD実績の蓄積に努めて参ります。

府内地方自治体の財政状況は益々悪化するものと思われませんが、「社大阪府測量設計業協会」は、その持続的発展のために、新たな会員の加入を促進して組織力を強化し、地域社会へ貢献することにより、会員企業が、地域における信頼性・社会性を有する企業として、関係諸官庁から認知される魅力ある協会活動を目指しますので、会員の皆さんの更なるご協力をよろしくお願い致します。

重点施策

関係諸官庁への要望・陳情等

- 1 大阪府及び市町村並びに国土交通省等に、公共事業の安定確保に関する要望を行う。
- 2 大阪府都市整備部及び国土交通省近畿地方整備局と意見交換会を行い、事業見通しの確認と会員の要望を伝える。
- 3 大阪府下市町村に、前払金及び中間金支払制度の採用を要望する。
- 4 大阪府及び市町村に、適正規模の分離発注を要望する。
- 5 大阪府及び市町村に、地籍事業の促進を陳情する。
- 6 大阪府をはじめとした特定行政庁に、指定道路図等の作成に際して、会員の活用を陳情する。
- 7 国に対し「地理空間情報活用推進基本法」の基本計画に「公共物電子境界確定事業」の推進を明記するよう要望するとともに地方公共団体に地域の状況に応じた施策を策定し、早急
に実施するよう要望する。

会員企業の経営と技術の向上を目指した講習会・研修会等

- 1 会員に対する最新情報の伝達並びに新技術等の教育を行う。
- 2 独占禁止法遵守に関しての啓発と教育を行う。
- 3 電子調達（電子入札・電子契約）等講習会を開催する。
- 4 経営者トップセミナーを開催する。

継続事業等

- 1 「測量の日」を広く社会にアピールする記念事業を展開する。
- 2 大阪府との「防災協定」に基づき災害訓練を実施し、大阪府との連携を強力に推進するとともに、国土交通省近畿地方整備局との「防災協定」を締結し、地域社会に貢献する。
- 3 大阪府が推進する「GIS大縮尺空間データ官民共有化推進協議会」への提言を継続する。
- 4 大阪府発注の会員受注量実態調査を実施し、分析する。

協会運営に関する事項

- 1 会員の増強を図るとともに協会の収支バランスを見直し、安定した協会運営を目指す。
- 2 平成21年度は、(社)全国測量設計業協会連合会を休会し、事業費を確保する。
- 3 全会員参加による活力ある協会活動を目指す。



平成21年度 事業実施計画の概要

総務委員会

総務委員会に総務部会・厚生部会・調査部会の3部会を設け、次の事業を行います。

総務部会

協会運営のための次の事業を行います。

- 1 関係機関等の交流・連絡及び提携事業等
- 2 協会の資質向上を図るための経営トップセミナー研修会
- 3 協会運営に関する事業及び他の委員会に属さない事業

厚生部会

会員相互の交流を図るため、福利厚生等に関する次の事業を行います。

- 1 ボウリング大会（平成21年8月28日（金）開催）
- 2 賀詞交歓会（平成22年1月14日予定）

調査部会

経営基盤の確立及び受注量の増大を図る基盤データを得るため、次の事業を行います。

- 1 大阪府からの受注状況調査（平成21年7月）
- 2 経営実態調査及び受注状況調査（平成21年9月中旬）
- 3 大阪府都市整備部の発注実績調査・分析（平成21年7月）

技術委員会

1部会を設け、最近の高度化した測量設計技術を習得し、社会のニーズに応えるために、会員の参加を求め次の事業を行います。

技術部会

- 1 技術研修会（CPD認定）
- 2 電子調達（電子入札・電子契約）等の事務研修
- 3 現地見学会
- 4 自治体職員に対する測量設計技術者養成研修
- 5 義務教育機関への体験学習等

広報委員会

協会員相互の情報交換の場を提供するとともに、発注機関への活発な活動を行うため、2部会を設け次の事業を行います。

情報部会

- 1 ホームページの更新・維持管理等
- 2 バナー広告の募集

広報誌等編集部会

- 1 「府測協ニュース」の発行（年1回、夏季に発行）
- 2 会員名簿の作成（7月1日現在）

地域委員会

地域に密着し、ニーズにあった協会事業を行うため、大阪府下を3つの地域に分割し、3部会を設置し全会員がいずれかの部会に所属して、次の事業を行います。

北部地域部会（大阪府池田土木事務所・茨木土木事務所管内）

中部地域部会（大阪府枚方土木事務所・八尾土木事務所管内及び大阪市内）

南部地域部会（大阪府富田林土木事務所・鳳土木事務所・岸和田土木事務所管内及び堺市内）

- 1 国の在阪機関・大阪府・市町村・関係団体への「お願書」の要望を行います。
- 2 府下市町村へ前渡金及び中間金支払い制度の実施についての要望を行います。
- 3 大阪府及び市町村に「地籍事業」の促進並びに「土地活用促進調査」の候補地への登録を要望します。
- 4 国及び関係機関に「地理空間情報活用推進基本法」に基づいた事業の推進を陳情します。
- 5 大阪府と連携し、地域に密着した活動を展開します。

特命委員会

独禁法遵守特別委員会

府測協会員に対して、独禁法遵守の徹底を図るため次の事業を行います。

- 1 独占禁止法遵守講習会
- 2 公共工事の品質確保に関する研修会

災害対策特別委員会

大阪府都市整備部並びに国土交通省近畿地方整備局と締結した、災害応援協力協定に基づき、次の事業を行います。

- 1 大規模な災害時の大阪府及び国土交通省所管施設の測量作業の技術協力
- 2 大阪府及び国土交通省が実施する災害対策訓練に協力します。

測量の日特別委員会

測量の重要性を広く国民に認識していただくため、国土交通省国土地理院 近畿地方測量部・大阪土地家屋調査士会・大阪府測量設計業協会の三者共催で、毎年6月3日を「測量の日」として次の事業を行います。

- 1 「測量の日」啓蒙のためのポスターの作成及び配布
- 2 「測量の日」記念講演会の実施
- 3 地図展
- 4 測量機器の展示と演習及びシステム展
- 5 測量に興味を持ってもらうための小学生の課外学習

(平成21年度は、6月3日(水)に合同庁舎4号館で開催しました。)



各委員会の主な活動状況(平成21年1月以降)

総務委員会

委員長 神田 辰 生

◆厚生部会

部会長 北 原 敬 典

第22回 府測協ボウリング大会

日 時 平成21年8月28日(金) 18:00～

場 所 桜橋ボウル

参加人員 38名

	会 社 名	名 前	スコア
男子優勝	中央復建コンサルタンツ(株)	藤沢日出夫	366
女子優勝	修成建設コンサルタント(株)	手束日出子	348
第 2 位	富士測量(株)	西川 誉英	360
第 3 位	(株)浪速技研コンサルタント	田中 千里	338



技術委員会

委員長 尾崎 久一

◆技術部会

部会長 土橋 國宏

「製品仕様書」出前講座

改正「公共測量作業規程の準則」第5条3項における「製品仕様書」について、計画機関との相互理解を含め、作業機関における諸問題点の解決を図るため、国土地理院近畿地方測量部にお越し出前講座を開催した。

日時 平成21年3月10日(火) 14:30～17:00

場所 「エルおおさか」7F 708号室

受講者 大阪府・市町村 33名 大阪府測協 21名
他府県測協 29名 計83名

講師 国土交通省国土地理院 近畿地方測量部測量課
専門職 国土交通技官 飯村 威氏

CPD 2ポイント

講演内容

KEYWORDS

- ◆情報提供
- ◆平均計画図の作成
- ◆地理情報標準の概要
- ◆製品仕様作成の具体例
- ◆おわりに

おわりに

- ①製品仕様書とは→仕様書？
- ②言葉は慣れの問題→簡単に考える→座標による空間参照はXYや緯度経度のこと
- ③製品仕様書エディターやメタデータエディターをフルに活用しよう。
- ④サンプルデータとマニュアルを使って試してみよう。
- ⑤本講演で具体的に説明を聞いたので、皆さんも明日から簡単に作成できます。
- ⑥最初は従来成果でよい。辻褄が合わせる 것이重要。
- ⑦慣れてきたら、xsd、インスタンスファイル.xml、辞書ファイル作成に挑戦
- ⑧3月に応用測量製品仕様書を国土地理院(本院)が用意するのでさらに容易
- ⑨2月17日に測量協会から「解説と運用」発売されるとさらに容易
- ⑩3月末か4月には製品仕様書エディタがバージョンアップされるとさらに容易
- ⑪解らないことがあったら？

問い合わせ先

国土地理院 近畿地方測量部公共測量担当
電話：06-6941-4507
E-mail：kinki-kokyo@gsi.go.jp



講演全景



飯村専門職

「製品仕様書」作成実務講習会

3月の「製品仕様書」出前講座のアンケートでの、「非常に難しかった」「4月以降アップされるサンプルでもう1度」「講義だけでは理解できない」などの意見を受け、「製品仕様書」作成実務講習会を開催した。

近畿測量専門学校との協力によりパソコン教室を利用し、地理情報標準を理解すると同時に、実際にパソコンを使用して製品仕様書・メタデータの作成実習を行った。

日 時 平成21年5月30日（土）、6月6日（土）の2日間

9:30～12:30

場 所 学校法人 近畿測量専門学校 3F パソコン教室

受講者 大阪府測協 16名 他府県測協 22名 計38名

講 師 株式会社 かんこう 清水 啓治氏

株式会社 GIS関西 山田 豊氏

同 玉澤 秀樹氏（実習サポート）

CPD 6ポイント



開講にあたって



真剣に受講

日 程	研修プログラム	時 間	研修概要	講 師
5月30日 9:30 ～ 12:30	①公共測量作業規程と地理情報標準の概要	1.5時間	地理情報標準の概要と製品仕様書記載事項の説明（応用スキーマも含めて）	(株)かんこう 清水 啓治
	②製品仕様書の作成実習	1.5時間	製品仕様書エディタの使用法とサンプルによる実習	(株)GIS関西 山田 豊
6月6日 9:30 ～ 12:30	①製品仕様書の作成実習	1.5時間	製品仕様書エディタによる製品仕様書作成手順説明と実習	(株)GIS関西 山田 豊
	②メタデータの作成実習	1.5時間	空間データの品質評価とJMP 2.0メタデータエディタによるメタデータ作成実習	(株)かんこう 清水 啓治

災害模擬訓練の実施

大阪府都市整備部との災害応援協力協定に基づき、地震等により災害が発生した場合、大阪府の要請により、当協会から災害復旧に必要な測量作業にボランティアで派遣することにより、20年度も情報伝達訓練に参加すると共に、池田土木、茨木土木、富田林土木において、災害実働訓練に当協会員が参加協力した。

○平成21年1月16日（金）の災害模擬訓練

〔池田土木管内〕

【池田土木事務所】

・箕面川ダムの一次点検（外観点検）に参加した。

◎調査班として派遣した会員企業

株ムロガ

〔茨木土木管内〕

【茨木土木事務所】

・茨木亀岡線、正雀川災害復旧の現地測量を行った。

◎調査班として派遣した会員企業

株浪速技研コンサルタント・株扶桑工務所・株富士開発コンサルタント

〔富田林土木管内〕

【富田林土木事務所】

・狭山池ダム2次点検

◎調査班として派遣した会員企業

株セイコー



茨木土木 茨木亀岡線



富田林土木 狭山池ダム

測量の日特別委員会

委員長 北川 育夫

「測量の日」記念事業

(講演会)

日時 平成21年6月3日(水) 13:00～15:30

場所 大阪合同庁舎第4号館 2階 第2共用会議室

挨拶 国土交通省国土地理院 近畿地方測量部長 佐々木 久 和氏
(社)大阪府測量設計業協会 会長 北川 育夫氏
大阪土地家屋調査士会 会長 横山 慶子氏

講演 13:15～14:15

講師 豊中市 総務部財産管理課 主幹 平田 恵一氏
演題 「都市再生地籍調査事業について」

14:30～15:30

講師 (社)日本測量協会 測量技術センター
測地基準情報部長 山田 明氏
演題 「三角点を作った人々」

(展示会)

日時 平成21年6月3日(水) 12:00～16:30

場所 大阪合同庁舎4号館 2階 第1共用会議室

○測量機器展示 アイサンテクノロジー(株) 《測量CADシステム等》

(株)コノエ測器 《地籍調査・測量埋設製品等》

(株)トプコン販売 《自動追尾TS等》

福井コンピュータ(株) 《測量CAD・電子平板システム》

○測量システム展 (株)GIS関西 《文化財地図検索システム等》

大阪府地籍推進調査会 《地籍調査システム》

○地図展 国土交通省 国土地理院 近畿地方測量部 《ガリバー体験等》

大阪土地家屋調査士会 《地図展》

(小学生課外学習)

参加校 大阪市立南大江小学校 5年生57名

内容 立体地図によるガリバー体験、日本地図の一筆書き等

6月3日の「測量の日」を記念して、6月3日（水）、大阪府中央区の合同庁舎4号館で、講演会や展示会などの記念事業を実施した。

「測量の日」は、測量法の施行日が昭和24年6月3日であることから、国土交通省では国民に測量について理解と関心を高め、その重要性を認識していただくことを目的に平成元年に設定されたものである。

この記念事業は、国土交通省国土地理院近畿地方測量部と(株)大阪府測量設計業協会、大阪土地家屋調査士会の三者共催で平成元年から毎年実施しているもので、今年で21回目を迎えました。



奥山近畿地方測量部長挨拶



北川会長挨拶

本年の記念講演は、豊中市総務部財産管理課主幹の平田恵一氏から「都市再生地籍調査事業について」をテーマに、遅れている府内の地籍調査の進捗を図るため、府地籍推進会議と豊中市の地籍調査事業を紹介し、効率的な事業の進め方や住民や自治体にとってのメリットなどをお話いただきました。

続いて、(株)日本測量協会測量技術センター測地基準情報部長の山田明氏から、「三角点を作った人々」と題し、同氏が北陸地方測量部長在任時に「剣岳測量100年事業」として、剣岳に三等三角点を設置された映像を中心に、三角点の設置に携わった人びととその歴史についてご講演いただきました。

講演会場では、国、府、市町村、関係団体や山や三角点に造詣の深い方々も多数参加され、130人もの受講者が熱心に聴講されておられました。



豊中市 平田主幹



日本測量協会 山田部長

展示会場では、国土地理院や土地家屋調査士会が地図等の展示をするとともに協会会員による測量機器・測量システム展などを併設して開催し、200人を超える来訪者がありました。



地図展



測量機器展示

また、課外学習として、地元の大阪市立南大江小学校の5年生57名が訪れ、会場では、立体地図によるガリバー体験に興味を示し、測量機器等を熱心に見学するとともに担当者に鋭く質問するなど熱気にあふれた会場となった。



ガリバー体験



日本地図の一筆書きに挑戦



パズル



受付嬢
右から調査士会 山高さん
ジェイアール西日本 江口さん
府測協 上坂さん

平成20年度 大阪府関係分

部 局 名		都 市 整 備 部				環 境 農 林 水 産 部				住 宅 ま ち づ くり 部			
		測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル
件数及び金額 3,000千円未満		件 16	件 32	件 —	件 2	件 —	件 3	件 —	件 —	件 1	件 1	件 1	件 7
		千円 25,672	千円 45,500	千円 —	千円 1,310	千円 —	千円 3,856	千円 —	千円 —	千円 1,410	千円 930	千円 1,800	千円 5,607
3,000千円以上 10,000千円未満		件 14	件 35	件 —	件 —	件 —	件 1	件 —	件 —	件 1	件 1	件 —	件 —
		千円 57,631	千円 201,792	千円 —	千円 —	千円 —	千円 4,140	千円 —	千円 —	千円 4,162	千円 7,200	千円 —	千円 —
10,000千円以上		件 1	件 9	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 1	件 —	件 —	件 —
		千円 12,598	千円 86,939	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 38,000	千円 —	千円 —	千円 —
合 計		件 31	件 76	件 —	件 2	件 —	件 4	件 —	件 —	件 3	件 2	件 1	件 7
		千円 95,901	千円 334,231	千円 —	千円 1,310	千円 —	千円 7,996	千円 —	千円 —	千円 43,572	千円 8,130	千円 1,800	千円 5,607

部 局 名		土 木 部				環 境 農 林 水 産 部				住 宅 ま ち づ くり 部			
		測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル
平 成 19年度	前年度 比 率	% 125.5	% 84.5	% —	% —	% 18.1	% 26.7	% —	% —	% —	% 118.3	% —	% —
	金 額	千円 246,247	千円 539,084	千円 6,583	千円 11,382	千円 1,615	千円 7,570	千円 —	千円 —	千円 5,229	千円 51,722	千円 —	千円 —
平 成 18年度	前年度 比 率	% 65.8	% 75.1	% —	% —	% 67.7	% 53.3	% —	% —	% —	% 343.0	% —	% —
	金 額	千円 196,153	千円 637,747	千円 1,034	千円 —	千円 8,938	千円 28,316	千円 —	千円 —	千円 18,000	千円 43,735	千円 2,000	千円 —
平 成 17年度	前年度 比 率	% 117.8	% 123.6	% —	% 45.9	% 53.8	% 112.8	% —	% 28.8	% —	% 94.6	% —	% —
	金 額	千円 298,321	千円 844,359	千円 —	千円 3,100	千円 13,198	千円 53,123	千円 —	千円 400	千円 —	千円 12,749	千円 —	千円 —

業務受注状況調査表

会員数	40
提出総数	34
受注業務 有	25
無	9

(平成21年度調べ)

水 道 部				そ の 他				合 計			
測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
1	2	—	—	9	9	—	10	27	47	1	19
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1,800	3,360	—	—	8,999	12,841	—	5,139	37,881	66,487	1,800	12,276
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
—	—	—	—	7	2	—	—	22	39	—	—
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
—	—	—	—	30,218	13,740	—	—	92,011	226,872	—	—
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
—	—	—	—	—	3	—	2	2	12	—	2
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
—	—	—	—	—	37,700	—	22,318	50,598	124,639	—	22,318
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
1	2	—	—	16	14	—	12	51	98	1	21
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1,800	3,360	—	—	39,217	64,281	—	27,677	180,490	417,998	1,800	34,594

水 道 部				そ の 他				合 計			
測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
12.7	22.4	—	—	353.2	153.7	—	—	130.9	86.9	217.0	1376.8
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2,328	6,895	—	—	96,505	87,988	—	5,139	351,924	693,259	6,583	16,521
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
48.3	88.6	—	—	39.9	47.1	—	—	64.3	74.8	31.3	34.3
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
18,370	30,808	—	—	27,324	57,236	—	1,200	268,785	797,842	3,034	1,200
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
576.8	646.2	—	—	52.5	442.2	344.6	—	100.7	137.3	496.6	10.8
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
38,000	34,768	—	—	68,535	121,506	9,683	—	418,054	1,066,505	9,683	3,500

基本測量に関する長期計画の改定について

国土地理院 近畿地方測量部
次長 下田 礼三

国土地理院では、基本測量の今後のあり方等を定める「基本測量に関する長期計画」（以下「長期計画」という。）を平成21年6月1日に改定しましたので、その概要を紹介します。

1. はじめに

基本測量に関する長期計画は、すべての測量の基礎になる測量として国土地理院が行うこととされている基本測量に関する計画であり、測量法第12条に基づき国土交通大臣が定めるものです。

長期計画は、基本測量の目的と規模をあらかじめ公表することにより、測量の重複を除くとともに、その正確さを確保するという測量法の目的を達成するために改定するものです。

今回の長期計画の改定は、測量法に加え、新たに制定された地理空間情報活用推進基本法等を踏まえつつ、測量成果をはじめとする地理空間情報が社会において一層有効に活用される地理空間情報高度活用社会の実現に向けて、国土地理院が主体となって行うべき施策を明らかにすることを目的としています。

2. 長期計画改定の背景

今回の改定は、平成19年に測量法の改正、地理空間情報活用推進基本法の制定、平成20年の地理空間情報活用推進基本計画の閣議決定、宇宙基本法が制定されるなどの社会的背景にかんがみ、地理空間情報の整備・流通・活用の基盤を形成することを基本理念として新しく長期計画を改定したものです。

3. 計画期間と構成

本計画の計画期間は、平成21年度から平成30年度までの10年間としています。

構成は、今後の測量行政を方向付けするために必要な、地理空間情報の活用がもたらす新しい社会の展望、この社会を実現するための基本的な方向性、さらにその方向性に基づいて実施すべき具体的施策を明示しています。

4. 地理空間情報の活用がもたらす新しい社会（将来の展望）

測量成果等の地理空間情報は、地震や風水害などの災害への迅速な対応、あるいは、良好な環境の保持などの適切な国土管理を図る上で、重要な役割を果たしています。

また、近年ではインターネットの普及等により、これまであまり用いられることのなかった様々な地理空間情報が広く活用されることにより、新しい社会への展望を描くことが可能になったことから、ここでは、地理空間情報が高度に活用されることによりもたらされる新しい社会（地理空間情報高度活用社会）の展望として、以下の5つの社会を示しています。

- ①安全で安心できる社会
- ②豊かで暮らしやすい社会
- ③国土環境が良好に保たれる社会
- ④地域がいきいきと自立している社会
- ⑤新たなビジネスが創生される活力あふれる社会

5. 地理空間情報活用推進行政の展開

地理空間情報が十分に活用されるためには、基盤となる地理空間情報の安定した整備・更新、効率的な整備、誰にでも容易に入手、活用される環境が整うことが必要であり、さらに国、地方公共団体、民間、学会等の連携により地理空間情報の活用が推進されること、国際的な連携を通じて世界において地理空間情報の整備・活用が進められることが必要です。

このような考え方にに基づき、これからの測量行政は、地理空間情報が安定的に整備され、効果的に活用されることを目的とする「地理空間情報活用推進行政」として、新たに展開する以下の3つの施策を重点的に実施することとしています。

①基盤となる地理空間情報の整備

地理空間情報が効果的に活用されるためには、位置の基準や国土を表す地図の基準として利用されるなど、幅広い目的で供用される地理空間情報の整備を進めることが重要です。

具体的には、まず正確な測量が実施できるよう、座標系を管理し適正に位置の基準を与えるとともに、様々な地理空間情報を結びつける基盤地図情報の整備に取り組む。

また、国土を表す地図の基準として、様々な地理空間情報の取りまとめなどで供用される地理空間情報を整備する。

さらに、防災等国土管理の適切な実施を目的として、国や地方公共団体などが、国土や地域の状況について共通の知見を持つために必要となる地理空間情報を整備する。

②地理空間情報活用のための環境整備

地理空間情報の効果的な整備と幅広い活用を目的として、地理空間情報の整備・流通・利用に関するルール・基準の策定、地理空間情報の流通・活用のための仕組み作り、人材の育成やリテラシーの向上等を推進する。

③地理空間情報の活用推進に向けた連携と研究開発の推進

関係府省、地方公共団体、民間、学会等との連携を推進するため、意見交換や情報交換のための仕組みの構築を行う。また、世界中で供用される地理空間情報の整備や国際共同観測を推進する。

さらに、地理空間情報活用推進行政に必要な研究開発を推進する。

※長期計画の全文は、国土地理院のホームページ <http://www.gsi.go.jp> で公表しております。

私の生涯スポーツ

協和設計(株)

白井田 輝雄

ベンチプレスってご存じですか？。ベンチプレスは古くから様々なパワースポーツの基礎体力づくりに利用されていますが、個別のスポーツ種目としては新しく、平成6年に日本体育協会に加盟が認められた競技で、全国で4～5万人の競技人口があると言われています。「実業団大会」、ジュニア、サブジュニアの「学連大会」、「都道府県大会」、「全日本選手権」等があり、毎年、一般とマスターズの「世界選手権大会」も行われています。

試技は、ベンチ台に仰向けに寝てバーベルを胸まで降ろし、約1秒静止させた後、押し上げる単純な競技ですが、挙げる時のシャフトの傾きや、フィニッシュ時の左右のバランス、揺れ、お尻の浮き、足の動きなど細かなルールがあり、3回の試技での最高重量によって競います。



59歳からの選手デビュー

現在65歳の私がベンチプレスを始めたのは18歳の頃で、特別からだの細かった私は何とか遅くなりたいとの思いから、ジム通いが始まり、以来、途中中断もありましたが自分のライフスタイルに組み込まれ、延々と続けてきました。ある時ジムに来た有名なボディビルダーの「必ず日本一になれる」との言葉を信じて59歳で競技の世界へ。



03年4月の大阪府大会がデビュー戦で、一般の部で出場し、2位となり、その記録が60歳以上、体重60キロ級の日本記録でした。以来04年の全日本マスターズ選手権大会で世界記録(138キロ)、05年世界マスターズ選手権チェコ大会優勝、06年アメリカ大会3位、07年ドイツ大会優勝と楽しい選手生活を送っています。超に超がつくマイナースポーツですが体力の続く限り生涯ライフスポーツとして続けたいと思っています。

私の減量法

競技にデビューするに当たり2ヶ月で9キロの減量をしました。メタボ、運動不足の解消など、生活習慣の改善を！。と、思いながら一歩踏み出せずにおられる諸兄には、私なりの減量法をご参考に。

(脂断ちと腹6分目)

減量を開始すると、天ぷら、フライ、バター、肉の脂身など脂系をやめる。朝ご飯は軽く1杯、昼はうどんかサンドイッチ、夜はビール1本と生野菜たっぷり、そして魚。

(運動)

夕食後1時間の散歩、休日には3～4時間の軽いハイキング、そして水分をどんどんとる。(水分をとることで体重が減らなくても気にしない)

体重を落とすのはボートを漕ぐのと同じで、力を入れても最初はなかなか動かない、3日間はほとんど落ちませんが、落ち出すとどンドンいきます。予定体重の手前で逆噴射、そして「3ヶ月の間は現状維持」を！。胃が小さくなりリバウンドしなくなります。一度胃が小さくなると少量の食事でも充分満腹になり食事のストレスは全く無くなります。

筋力アップ

ベンチプレスは主に大胸筋と三角筋そして三頭筋で挙げますので、その強化練習をするのですが筋力運動と同時に、効果的にサプリメントを摂ることが重要です。

サプリメントと言うと、私や我々の年代の多くは「ホルモン剤」や、「筋肉増強剤」など「薬」と言う認識があり、毛嫌いしていましたがこれは全くの誤りで、ほとんどのアスリートは必要なサプリメントを摂取しています。私も練習後30分以内にアミノ酸系のサプリを摂りだして、筋力の増量はもちろん、肌のシミ、老眼が相当改善され思わぬ効果を実感しています。又、筋肉は幾つになっても鍛えれば強くなりますし、大きくなります。そして現在も60歳デビュー時に比べ、確実に20キロはパワーアップをしています。

街のスポーツクラブで100キロを超えるバーベルを挙げていますと、この白髪の「ヒョロっとした」爺さん何者や？と、必ず声を掛けてもらえます。「若い頃は何キロ挙げてたんデッカ」と、よく聞かれますが、「今が一番です」と、答えています。

何事もそうですが目標に向かって「おれない心」が、大切と思っています。

ベンチプレスは、どちらかと言えば暗いイメージの本当にマイナーなスポーツですが、私にとっては、「日の丸を付けての海外遠征」、「ドーピング検査」、「アウエーの怖さ」「外国選手とのボデーランゲージによる交歓」など、なかなか得られない経験をさせてもらい、長く続けていたおかげと、感謝しているこのごろです。





キャンパス紹介

近畿測量専門学校



近畿測量専門学校は、昭和44年9月に日本写真専門学校（現日本写真映像専門学校 昭和31年12月創立）の測量学部測量科（2年制）として大阪市阿倍野区で「測量に関する専門の養成施設」国家試験免除校として建設大臣（現国土交通大臣）の指定を受けました。昭和49年に測量科を休止、測量専門学科（1年制）に衣替えをし、昭和51年日本写真専門学校から独立分離して、近畿測量専門学校となり、昭和56年に現在の大阪市東住吉区に新校舎を建設し移転しました。平成元年には時代のニーズに対応した、コンピュータ教育を加えた情報測量学科（2年制）を開設し現在に至っております。開校から今年で40年の節目を迎えます。この間6500名以上の卒業生を輩出し、測量業界に多くの技術者を送り出してきました。

本校の特徴は、測量実習を多く取り入れ、測量の基礎から実務まで一貫した技術を習得するところにあります。秋には6週間の実習期間を設け、その中で多角測量・水準測量・地形測量の実習を行っています。また、2月には2週間応用測量の実習を行っています。そのほかGPS測量やGISの実習も取り組んでいます。情報測量学科では測量を踏まえ、オフィス演習はもちろんCADやリモートセンシング・空間情報演習等もを行っています。また、補償業務管理士においては特別講義を設け卒業後実務経験6年で受験資格と研修免除になる特典があります。本年からは文書情報管理士の資格を習得すべく講座を開講しました。

卒業生のなかには、土地家屋調査士の合格者が約370名を数えるに至っております。平成17年4月より土地家屋調査士を目指す者に対し、東京法経学院とのダブルスクール教育を開始しました。このコースは1年5ヶ月で「測量士補」と「土地家屋調査士」の両資格を目指すもので、本校に入学するとともに、土曜日曜を利用して東京法経学院で土地家屋調査士の受験対策も併せて学習が出来るものです。費用的にも一般の受験コースに比べ格安で設定されています。

最近では大学への編入を希望する生徒もあり、平成19年には2名が大阪市立大学に編入し、今年度も1名が合格しました。このように近畿測量専門学校より大学への道もあります。

近年、少子化や百年に一度と言われる経済不況で、測量を目指すものも例外ではなく減少の傾向にあります。

本校は、今後も測量の必要性や楽しみ面白さを伝え、多くの者が測量の技術と資格の取得を目指す環境作りの体制を整えていきます。



パソコン教室



実習



測量実習



府測協会員の表彰

関西工事測量(株)

箕面市船場東

国土技術開発賞(財団法人国土技術研究センター)
発明功績者表彰(大阪府知事)

関西工事測量(株)は平成21年6月26日に、同社が技術開発したクラックスケール内蔵光波測量器を用いたひび割れ計測システム「KUMONOS」で、国土技術開発賞を受賞した。

「国土技術開発賞」とは、国と社会が要請する新しい建設産業における技術開発を、総合的、効果的に行うとともに、優れた新技術及びその開発に貢献された技術開発者を対象に表彰されるもの。

また、同社の中庭和秀社長は平成21年4月17日に、大阪府知事から、優秀な発明を行いその実績が顕著な者に与えられる発明功績者表彰を受賞した。



国土技術開発賞 表彰式



左から KUMONOS 担当藤田部長
中庭社長 生川営業担当
交久瀬技術担当

受賞に当たって

私たちの会社は従業員50名足らずの測量会社です。その私たちが誉れ高き国土技術開発賞の『入賞』を頂けた事は、とても光栄であり、うれしく感じています。

これもここまで支えて頂いた『お客様』と、15年にわたり苦楽を共にした『社員(スタッフ)』の地道な努力の成果だと思っております。

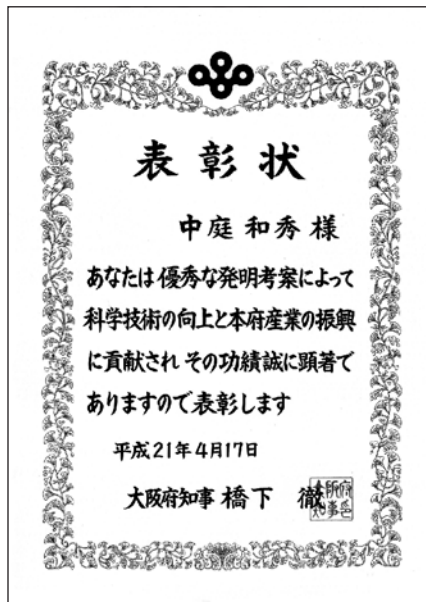
『お客様』と『社員』の皆様にご改めて深く感謝いたします。

「KUMONOS」とは

ダブル受賞の対象になった「KUMONOS」とは、光波測量器に独自のクラックスケールを内蔵しているため、離れた場所からコンクリート構造物に生じたひび割れの幅・長さ・形状・位置座標が測定でき、測定データは専用アプリケーションソフトを介してCAD図面として自動描画できるシステム。測定できる最小計測幅は50m離れた位置から約0.2mmである。

従来のひび割れ調査では、高所作業車や足場等が必要とされ、測定データがスケッチであり、個人差が生じるとともに経年変化の管理が困難であった。しかし、「KUMONOS」の開発により、仮設工などのコストダウン、安全性の確保、工期短縮、誤差の削減、経年変化の管理が可能となった。

- 受賞歴**
- ・平成19年「第19回中小企業優秀新技術・新製品賞」で「優良賞」を受賞
 - ・建設技術展2007近畿、2008近畿で2年連続「注目技術賞」受賞
 - ・NBK大賞2007(関西ニュービジネス協議会主催)で「NBK大賞」受賞
 - ・平成20年5月「平成19年度土木学会技術開発賞」受賞

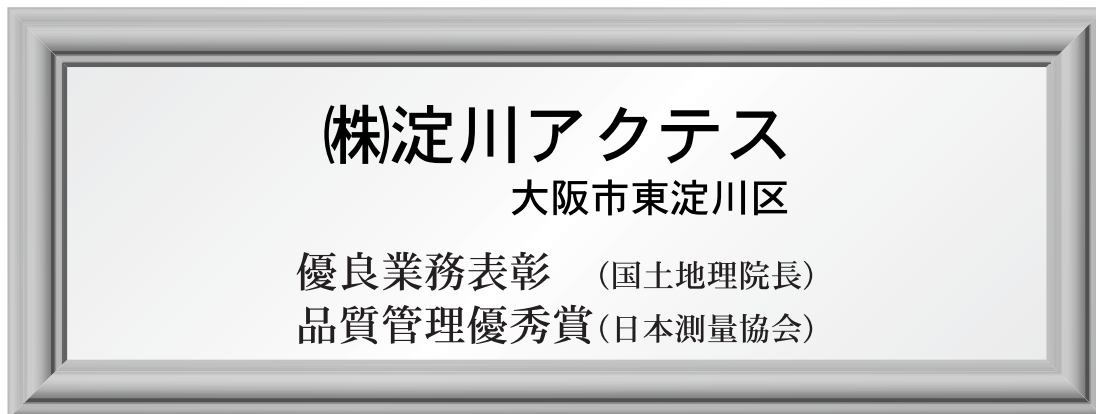


発明功績者表彰 表彰状



KUMONOS

今後、私たちは市場のニーズを創造し、特命される企業を目指し、次の技術開発に取り組んで行くつもりです。ご期待下さい。



(株)淀川アクテスは、平成21年7月22日、国土地理院が発注した請負測量作業で、特に優れた成績を収めた測量業者に与えられる「優良業務表彰」を受賞した。

表彰対象業務は、都市再生街区基本調査（土地活用促進調査）作業（大阪市都島B地区）で、十分な品質管理による良好な成果品を納入しただけでなく、作業地域を担当する多数の会社を代表して大阪市との打合せを行うとともに、サンプルデータを作成し他社に提供するなど解釈に相違が生じないような工夫が見られたこと。さらに、大阪市、監督員、測量監視員との連絡・調整を密に行うなど特に工程管理が優れていたことが評価されたものです。全国で4社が国土地理院長から表彰された。



優良業務表彰 表彰式

また、6月30日には平成20年度に実施した測量成果の検定（基準点測量、地図作成）において、品質が特に優れていたと認められる作業機関に与えられる「品質管理優秀賞」を受賞した。関西では1社選定され、社団法人日本測量協会から表彰を受けた。



優良業務表彰 表彰状



品質管理優秀賞

「優良業務表彰」「品質管理優秀賞」を受賞して

平成20年度に実施した測量業務において、国土交通省国土地理院から優良業務表彰、社団法人日本測量協会から品質管理優秀賞を受賞する事ができました。

これらの賞を受賞できたのは、弊社が日々行っている業務に於いての技術力及び品質管理能力が測量業界の中でどの程度通用しているかを認識する為、表彰を全社の目標に掲げ業務を遂行した結果であると思っています。

そして、弊社が官公庁の測量業務に従事した30年の実績が実ったと感じると共に顧客からの信頼に対して感謝しております。

本来、測量技術者は信頼される測量成果を提供する責務があると考えております。

測量技術は、過去30年間で振り返りますと器械の発達と測量環境の変化と共に日進月歩であり、多種多様な測量手法を選択する事が可能になりました。

測量技術者は、業務の目的に応じた最良の手法を作業計画から納品までを綿密に考察し、高品質の成果品を作り上げ、「品質確保」に努めるかが最重要であります。

又、現在の測量技術者は、平成19年5月に公布された「地理空間情報活用推進基本法」の基本理念に基づき、従来の測量専門技術に加え地理空間情報分野に関する高度な専門知識と豊富な知見と能力が求められる等、社会からのニーズが高まっています。

この様にめまぐるしく進化する最新の技術修得が必要であります。測量業界を取り巻く環境が測量技術者の社会的地位向上に繋がり又、社会福祉の向上に寄与できると確信しております。

今後も一流の技術者を目指し、何ごともやり遂げる情熱と揺るぎない信念を持ち、人材の育成や社会貢献できる会社、そして業界の地位向上に一層の努力をして参ります。




「優良業務表彰」記念写真
前列右から3番目が小牧国土地理院長
同2番目が榊淀川アクテス 池田社長



「品質管理優秀賞」記念写真



企業紹介

 株式会社 関西シビルコンサルタント



人に快適、街に快適、そして地球に快適。

当社は、JR西日本グループの一員として、創業以来「新しい価値の創造」・「信頼される技術」をモットーに鉄道土木のコンサルタント会社として歩んでまいりました。

そして今日、時代のニーズがますます多様化・複雑化する中、コンサルタント会社としての当社の社会的使命も重要性を増すと共に、活躍の「場」も広がってきています。そうした時代のトレンドを見据え、クライアントのよきパートナーとして、人に快適、街に快適、そして地球に快適なアメニティー空間の想像から創造を実現し、豊かな社会基盤づくりに邁進していきたいと思っております。

計画・設計

- 鉄道計画
- 線路配線計画
- 鉄道連続立体交差構造物設計
- 鉄道単独立体交差構造物設計
- 線路下横断構造物設計

調査

- 土質調査
- 構造物健全度調査
- 家屋調査
- 鉄道構造物財産整理

測量

- 基準点測量
- 地形測量
- 鉄道路線測量
- 道路路線測量

用地

- 用地測量
- 用地調査
- 各種申請
- 各種登記

GIS

- 鉄道用地管理システム構築
- 鉄道用地管理システム保守
- システム操作教育支援

複写・印刷

- 陽画(ジアゾコピー)
- 大型/小型カラーコピー
- 大型/小型モノクロコピー
- デジタル化
- 印刷・各種製本

当社では事業領域を大きく6つに分類し、仕事に取り組んでいます。この6つの事業領域がお互いに欠かすことのできない存在として機能し合い、それぞれの確かな技術に裏付けられた仕事がひとつの形を成して、「快適なアメニティー空間の創造」という目標に向かいます。



JR 西日本グループ
株式会社 関西シビルコンサルタント

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目4番20号(中央ビル5F)

NTT 06-6838-7061(代) JRTEL 071-2150
FAX 06-6307-5582

[コピーセンター]

NTT 06-6838-7065 JRTEL 071-8285
FAX 06-6307-5574 JRFAX 071-7172

ホームページURL <http://www.kcc11.co.jp>

会員の異動報告

(平成21年1月1日以降の異動)

1 退会

会社名	代表者名	所在地	退会年月日
(株) キュートク	休 徳 秋 月	〒550-0015 大阪市西区南堀江4-17-18	平成21年3月19日
近畿技術コンサルタンツ(株)	鈴 木 達 彦	〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-16	平成21年3月31日
(株) セイコー	西 端 賢 治	〒584-0069 富田林市錦織東2-12-9	平成21年3月31日
(株) アクタス	林 田 義 弘	〒530-0047 大阪市北区西天満5-6-10	平成21年3月31日

2 代表者の変更

会社名	新任者	前任者	異動年月日
アイサンテクノロジー(株) 大阪営業所	門 阪 昌 幸	島 藤 藤 二	平成21年1月9日
福井コンピュータ(株) 大阪営業所	杉 誠 士	山 田 健 介	平成21年4月1日
(株) ムロガ	洞 剛	室 賀 信 男	平成21年6月1日

4 会社名の変更

新会社名	旧会社名	異動年月日
アイサンテクノロジー(株) 大阪営業所	アイサンテクノロジー(株) 営業本部 大阪営業所	平成21年1月9日

3 所在地の変更

会社名	新所在地	異動年月日
(株) トプコン販売 大阪営業所	〒532-0023 大阪市淀川区十三東5-2-19 ソキア・トプコン大阪ビル6階 TEL 06-6390-0890 FAX 06-6390-0891	平成21年8月24日

平成21年度 役員名簿

役 職	氏 名	会 社 名	電 話 番 号
会 長	北 川 育 夫	(株) G I S 関 西	06(6110)2120
副 会 長	田 中 隆 一 郎	中央復建コンサルタンツ(株)	06(6393)1139
副 会 長	松 島 徹	(株)修成建設コンサルタント	06(6452)1081
副 会 長	青 木 寛 章	(株)浪速技研コンサルタント	0726(23)3695
常務理事	尾 崎 久 一	東洋技研コンサルタント(株)	06(6886)1081
常務理事	神 田 辰 生	大 建 測 量 設 計 (株)	06(6314)2800
常務理事	澤 田 守 生	全日本コンサルタント(株)	06(6646)0030
理 事	高 田 吉 次	(株) ケ ー シ ッ ク	072(846)4641
理 事	北 原 敬 典	(株) 淀 川 ア ク テ ス	06(6328)7348
理 事	白井田 輝 雄	協 和 設 計 (株)	0726(27)9351
理 事	土 橋 國 宏	写測エンジニアリング(株)	06(6768)0418
理 事	小 坂 敏 雄	(株) か ん こ う	06(6935)6910
理 事	妻 井 隆 夫	ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)	06(6303)6971
監 事	藤 井 康 之	(株)富士開発コンサルタント	072(627)0157
監 事	瀧 本 康 洋	瀧 本 会 計 事 務 所	0742(24)7712

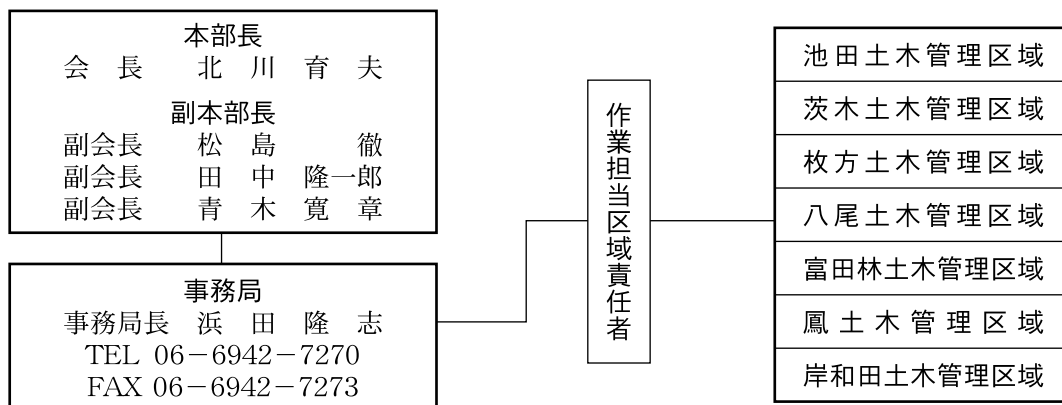
平成21年度 委員会・部会 構成表

会長 北川 育夫（株式会社G I S 関西）

総務委員会 委員長 神田 辰生 （大建測量設計株）	総務部会 部会長 妻井 隆夫 （ジェイアール西日本コンサルタンツ株）	池畑 善規（株池畑測量事務所） 早光 孝博（富士測量株）
	厚生部会 部会長 北原 敬典 （株淀川アクテス）	織田 幹範（株扶桑工務所） 室賀 信男（株ムロガ）
	調査部会 部会長 白井田 輝雄 （協和設計株）	藤原 進（株藤原測量設計事務所） 橋本 徹也（株橋本測地設計事務所）
技術委員会 委員長 尾崎 久一 （東洋技研コンサルタント株）	技術部会 部会長 土橋 國宏 （写測エンジニアリング株）	森本 光廣（株森本測量設計） 西上 博幸（株NIKKO）
広報委員会 委員長 澤田 守生 （全日本コンサルタント株）	情報部会 部会長 小坂 敏雄 （株かんこう）	黒川 俊浩（株関西シビルコンサルタント）
	広報誌等編集部会 部会長 高田 吉次 （株ケーシック）	高田 剛（株タカダ） 藤本 叡（株共立エンジニアリング）
地域委員会 委員長（副会長） 松島 徹 （株修成建設コンサルタント）	北部地域部会 部会長 織田 幹範（株扶桑工務所） 副部会長 藤井 康之（株富士開発コンサルタント）	
	中部地域部会 部会長 松田 智己（株夏目技術コンサルタント） 副部会長 高田 吉次（株ケーシック）	
	南部地域部会 部会長 早光 孝博（富士測量株） 副部会長 須崎 保（株セリオス）	
特命委員会		
独禁法遵守特別委員会 委員長 田中隆一郎（副会長）（中央復建コンサルタンツ株）		
災害対策特別委員会 委員長 北川 育夫（会長）（株G I S 関西）		
測量の日特別委員会 委員長 青木 寛章（副会長）（株浪速技研コンサルタント）	柿木 浩一（株アーバンエース） 妻井 隆夫（ジェイアール西日本コンサルタンツ株） 椋本 幸春（関西総合コンサルタント株）	

大阪府都市整備部と災害時における測量作業の応援協力に基づく

社団法人 大阪府測量設計業協会 災害応援組織体制(平成21年度)



池田土木管内 (能勢町・豊能町・池田市・箕面市・豊中市)

土木事務所等名	作業担当区域責任者	連絡責任者	調査班		
			会社名	氏名	電話番号
池田土木事務所	(株)ムロガ (洞 剛) 072-721-7525	(株)藤原測量設計事務所 (藤原 進) 072-752-2288	(株)森本測量設計 関西工事測量(株)	森本 光廣 中庭 和秀	06-6336-1207 072-749-1188
		ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) (塩見成一) 06-6303-1151	(株)NIKKO 大洋測量設計(株)	池田 敬則 廣瀬 勉	06-6323-6675 06-6331-7752

茨木土木管内 (茨木市・吹田市・高槻市・摂津市・島本町)

土木事務所等名	作業担当区域責任者	連絡責任者	調査班		
			会社名	氏名	電話番号
茨木北部流川土域ダム水建設事務所	(株)浪速技研 コンサルタント (青木 寛章) 072-623-3695	協和設計(株) (大在家 進) 072-627-9351	(株)扶桑工務所 (株)富士開発コンサルタント	織田 幹範 藤井 康之	072-623-0483 072-627-0157
		中央復建コンサルタンツ(株) (飯野修二) 06-6160-3362	(株)池畑測量事務所 (株)橋本測地設計事務所 (株)関西シビルコンサルタント	大河内 進 橋本 徹也 黒川 俊浩	06-6386-8888 06-6384-0581 06-6838-7061

枚方土木管内 (門真市・枚方市・交野市・四条畷市・大東市・寝屋川市・守口市)

土木事務所等名	作業担当区域責任者	連絡責任者	調査班		
			会社名	氏名	電話番号
枚方寝屋川土水系改修工事事務所	(株)かんこう (宮崎 充弘) 06-6933-1161	(株)夏日技術 コンサルタント (松田 智己) 072-854-6191	関西総合コンサルタント(株) (株)共立エンジニアリング 第一建設設計(株)	棕本 幸春 藤本 叡 井上 茂之	06-6357-2755 06-6352-0798 06-6353-3051
		(株)ケーシック (稲田 良晴) 072-846-4641	テクノサポート(株) (株)ジオテクノ関西 大阪営業所	植 栄 治 中 島 浩	06-6443-5401 06-4801-0230

八尾土木管内（八尾市・東大阪市・柏原市）

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
八尾東部 大阪流域 土治水 木事 務事 務所	(株)GIS関西 (安治久美彦) 06-6110-2120	大建測量設計(株) (西原 直人) 06-6314-1464	原測量設計(株) (株)テスク	原 忠 往 阪 口 裕 彦	072-987-9173 072-981-0015
		(株)修成建設 コンサルタント (杉本 廣三) 06-6452-1081	(株)タカダ (株)アーバン・エース	高 田 剛 中 岡 史 男	06-6344-0540 06-6359-2756

富田林土木管内（河南町・太子町・千早赤阪村・富田林市・藤井寺市・羽曳野市・大阪狭山市・河内長野市・松原市）

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
富田林 土木 事務所	(株)阪南 コーポレーション (西野 敏隆) 072-938-2010	東洋技研 コンサルタント(株) (尾崎 久一) 06-6886-1081	(株)セリオス	宮 本 義 幸	06-6222-1451

鳳土木管内（堺市・和泉市・泉大津市・高石市・忠岡町）

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
鳳港 土木 事 務 所 局	写測エンジニア リング(株) (細田 量秀) 06-6768-3144	大手前産業(株) (大久保慶和) 06-6763-2261	(株)セック	廣 田 早 三	06-6705-8755

岸和田土木管内（熊取町・田尻町・岬町・岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市）

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
岸南 和田部 土木 事 務 所	全日本コンサル タント(株) (井口 哲男) 06-6646-0677	中調査測量(有) (中 稔) 072-433-2498	富士測量(株) (株)淀川アクテス(泉州支社)	小 澤 晃 鮎 川 裕 則	06-6771-5422 072-423-4500

平成21年7月

就任ご挨拶

事務局長 浜田 隆志

前任の森野局長がご病気で昨年12月末に退職されたため、急遽、本年1月末に大阪府を退職し、2月1日から当協会のお世話になっております。就任早々、協会の厳しい財政状況に直面いたしました。皆様のご協力をいただきなんとか21年度を迎えることが出来ました。今後ともよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

大阪府庁在任中は、土木部（現在都市整備部）、企業局、農林水産部と土に関わりを持つ職場で勤務してまいりました。おかげで業界にはなじんできたつもりですが、デジタル化が進んだ測量の現状には、正直とまどっています。1日も早く理解できるよう頑張ります。

私の楽しみは青春18切符と立ち飲みです。夜行快速で大阪から離れていくにつれ、仕事、家庭や家族のことなどが頭の中から徐々に消えていく快感は、新幹線では味わえません。

何といても、毎日の楽しみは帰宅時の一杯です。どこで飲んでも、必ず京橋で下車し、立ち飲みで心を静めてから家へ帰ります。最近は静まるまでに、2～3件の「はしご」が必要となり、反省しています。趣味は囲碁とバレーボールです。

業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きます。しかしながら、厳しいときこそ、苦しい今こそ、技術、知識の蓄積やスキルアップなどが必要ではないでしょうか。国や各府県では、CPDポイントの取得や社会貢献度の重要性が認識されつつあります。これらの動きに俊敏に対応する必要があると考えております。

『花の咲かない冬の日、下へ下へと根を伸ばす』

発注機関、会員の皆様方のご支援、ご指導をお願い申し上げます。

大阪の夏 天神祭り ギャルみこし



会 員 名 簿

(平成21年7月1日現在)

会員名簿

平成21年7月1日現在

45社(正会員40 賛助会員5)

正会員

	会社名 代表者名	〒	所在地	電話／FAX E-mail URL
ア	(株)アーバン・エース 柿木浩一	530 -0012	大阪市北区芝田1-4-8 北阪急ビル4F	06(6359)2752／06(6359)2781 kk.uace99@uace.hankyu.co.jp http://www.uace.hankyu.co.jp
イ	(株)池畑測量事務所 池畑善規	564 -0045	吹田市金田町2-8-19	06(6386)8888／06(6386)8062
オ	大手前産業(株) 大久保慶和	540 -0004	大阪市中央区玉造1-14-14 原内ビル2F	06(6763)2261／06(6762)6238
カ	(株)かんこう 岡村吉郎	536 -0006	大阪市城東区野江1-12-8	06(6935)6910／06(6935)6961 kanko@kanko.cityis.co.jp http://www.kanko.cityis.co.jp/
	関西工事測量(株) 中庭和秀	562 -0035	箕面市船場東2-1-15	072(749)1188／072(749)1818 info@kankou.co.jp http://www.kankou.co.jp
	(株)関西シビルコンサルタント 山田裕一	532 -0011	大阪市淀川区西中島5-4-20	06(6838)7061／06(6307)5582 info@kcc11.co.jp http://www.kcc11.co.jp/
	関西総合コンサルタント(株) 椋本幸春	530 -0043	大阪市北区天満3-3-7-1101 リーガル天満橋11F	06(6357)2755／06(6357)2756 kcc@chive.ocn.ne.jp
キ	(株)共立エンジニアリング 藤本 叡	530 -0037	大阪市北区松ヶ枝町1-39 東天満エンビィビル9F	06(6352)0798／06(6353)1255 eigy@kyouritu.jp
	協和設計(株) 本下 稔	567 -0877	茨木市丑寅2-1-34	072(627)9351／072(627)9350 honsha-soumu@kyowask.co.jp http://www.kyowask.co.jp
ケ	(株)ケーシック 高田吉次	573 -0027	枚方市大垣内町2-17-3	072(846)4641／072(846)5087 kcc@pearl.ocn.ne.jp
サ	写測エンジニアリング(株) 高野 凰	543 -0001	大阪市天王寺区上本町3-2-15	06(6768)0418／06(6768)8520 info@ss-eng.co.jp http://www.ss-eng.co.jp
シ	(株)修成建設コンサルタント 菅原武之	553 -0002	大阪市福島区鷺洲2-5-15	06(6452)1081／06(6453)0777 info@shusec.co.jp http://www.shusei.co.jp
	(株)GIS関西 北川育夫	550 -0005	大阪市西区西本町1-12-17 テクノセンタービル	06(6110)2120／06(6110)2125 info@gis-kansai.jp http://www.gis-kansai.jp
	ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 河内 清	532 -0011	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル9F	06(6303)6971／06(6309)8304 info@jrnc.co.jp http://www.jrnc.co.jp
	(株)ジオテクノ関西 大阪営業所 中島 浩	530 -6029	大阪市北区天満橋1-8-30 OAPタワー29F	06(4801)0230／06(4801)0240 nakaj@geotec.co.jp http://www.geotec.jp/
セ	(株)セック 廣田早三	547 -0034	大阪市平野区背戸口1-22-20	06(6705)8755／06(6705)7477
	(株)セリオス 須崎 保	541 -0048	大阪市中央区瓦町2-4-10	06(6222)1451／06(6222)1452 info@serious.co.jp http://www.serious.co.jp
	全日本コンサルタント(株) 澤田守生	556 -0017	大阪市浪速区湊町1-4-38 近鉄新難波ビル3F	06(6646)0030／06(6646)0682 eigy@zennippon-c.co.jp http://www.zennippon-c.co.jp
タ	(株)タカダ 高田 剛	530 -0001	大阪市北区梅田1-2-2-1200 大阪駅前第2ビル12F	06(6344)0540／06(6344)0605 osk.honbu@takada-con.jp http://www.takada-gr.co.jp
	第一建設設計(株) 井上茂之	531 -0061	大阪市北区長柄西1-3-19 第一天六ビル	06(6353)3051／06(6353)3561 inf@daiichi-ks.co.jp
	大洋測量設計(株) 廣瀬 勉	561 -0813	豊中市小曾根5-1-10	06(6331)7752／06(6333)3201 tssk@iris.eonet.ne.jp
	大建測量設計(株) 上田博司	530 -0024	大阪市北区山崎町1-6	06(6314)2800／06(6313)0326 gyomu@daiken-sd.co.jp http://www.daiken-sd.co.jp

会社名 代表者名	〒	所在地	電話 / F A X E-m a i l URL
チ 中央復建コンサルタンツ(株) 瀧田 憲 二	533 -0033	大阪市東淀川区東中島4-11-10	06(6160)1139 / 06(6160)1239 eigyo@sfk.co.jp http://www.cfk.co.jp
テ テクノサポート(株) 植 栄 治	553 -0004	大阪市福島区玉川1-8-9	06(6443)5401 / 06(6443)4262 techno@violin.ocn.ne.jp
(株)テ ス ク 阪 口 裕 彦	579 -8046	東大阪市昭和町 1 6 - 7	072(981)0015 / 072(981)0055 tesuku@tesuku.co.jp
ト 東洋技研コンサルタント(株) 重 松 哲 郎	532 -0025	大阪市淀川区新北野1-14-11	06(6886)1081 / 06(6886)1080 info@toyogiken-ccei.co.jp http://www.toyogiken-ccei.co.jp
ナ 中 調 査 測 量(有) 中 稔	597 -0072	貝塚市島中 1 - 2 - 1 7	072(433)2498 / 072(422)7017 nakachousa@rinku.zaq.ne.jp
(株)夏目技術コンサルタント 松 田 智 己	573 -0046	枚方市宮之下町 8 - 2	072(854)6191 / 072(852)5241 info@natsume-c.co.jp http://www.natsume-c.co.jp
(株)浪速技研コンサルタント 青 木 寛 章	567 -0041	茨木市下穂積 1 - 2 - 2 9	072(623)3695 / 072(626)7649 eigyo@naniwa-giken.co.jp http://www.naniwa-giken.co.jp
ニ (株)N I K K O 西 上 博 幸	533 -0031	大阪市東淀川区西淡路1-1-32	06(6323)6675 / 06(6323)6261 nikko@osaka.email.ne.jp
ハ (株)橋本測地設計事務所 橋 本 徹 也	564 -0043	吹田市南吹田3-9-9	06(6384)0581 / 06(6330)6184 sokuti@iris.ocn.ne.jp http://www.sokuti.com
原測量設計(株) 原 忠 往	579 -8065	東大阪市新池島町 3 - 1 - 5	072(987)9173 / 072(987)9178 harasoku@minos.ocn.ne.jp
(株)阪南コーポレーション 西 野 敏 隆	583 -0871	羽曳野市野々上 3 - 7 - 2 3	072(938)2010 / 072(952)0809 soumu@hamman-corp.com http://www.hannan-corp.com/
フ (株)扶桑工務所 織 田 幹 範	567 -0035	茨木市見付山 2 - 4 - 2 5	072(623)0483 / 072(623)0040 oda@fusokms.com
(株)富士開発コンサルタント 藤 井 康 之	567 -0811	茨木市上泉町 1 - 2 0	072(627)0157 / 072(627)0154 info@fujikaihatsu-con.co.jp http://www.fujikaihatsu-con.co.jp/
富士測量(株) 小 澤 晃	543 -0061	大阪市天王寺区伶人町 3 - 2 8	06(6771)5422 / 06(6771)5424 info@fujisokuryo.com
(株)藤原測量設計事務所 藤 原 進	563 -0047	池田市室町 7 - 3 0	072(752)2288 / 072(753)6314 fujixs@fujiwara-ce.co.jp
ム (株)ムロガ 洞 剛	562 -0004	箕面市牧落 3 - 1 4 - 3 2	072(721)7525 / 072(721)5875 muroga@muroga.co.jp http://www.muroga.co.jp
モ (株)森本測量設計 森 本 光 廣	561 -0833	豊中市庄内幸町 2 - 1 5 - 1	06(6336)1207 / 06(6336)1208 msurv@silver.ocn.ne.jp
ヨ (株)淀川アクテス 池 田 幸 義	533 -0014	大阪市東淀川区豊新3-25-18	06(6328)7348 / 06(6328)0808 osaka@y-actes.co.jp http://www.y-actes.co.jp/

40社

賛助会員

会社名	〒	所在地	電話 F A X URL	営業品目
アイサンテクノロジー(株) 大阪営業所 門 坂 昌 幸	540 -0026	大阪市中央区内本町1-3-5 内本町山森住友生命ビル10F	06(6943)6191 06(6943)6380 http://aisantec.co.jp	測量コンピューター CAD販売
川田テクノシステム(株) 大阪支社 浦 井 正 勝	550 -0014	大阪市西区北堀江1-22-19	06(6538)0683 06(6538)0720 http://www.kts.co.jp	電子納品対応 システム開発・販売
(株)コノエ測器 河 野 栄	578 -0957	東大阪市本庄中2-3-36	06(6747)6501 06(6747)6053 http://www.konoe.co.jp/	測量明示境界用品
(株)下ブコン販売 大阪営業所 村 石 隆	577 -0012	東大阪市長田東1-3-12	06(4308)8411 06(4308)8418 http://www.guppy-net.com	GPS 測量機器 GIS関連販売
福井コンピュータ(株) 大阪営業所 杉 誠 士	536 -0022	大阪市城東区永田4-15-6 深江橋MHビル 2 階	06(6963)5310 06(6963)5420 http://www.fukuicompu.co.jp	測量・建築・土木・設計・ CADの開発販売保守

5社

発注機関幹部名簿

大 阪 府 (平成21年6月1日現在)

大 阪 市 (平成21年4月1日現在)

次長	長井 順一	參事兼地域支援課長	山本 親子	南部所長(072)7406	長谷川明巧	民間住宅助成補佐30034	福元 和雄
參事兼地域支援課長	柴原 孝二	總務企画課長	水田 哲生	次長	小山 孝雄	調査役 30034	北山 博一
維持管理課長	土井 弘樹	維持管理課長	東 安彦	次長	山田 豊	公営住宅指導補佐30036	寺本 武司
建設課長	井手 勉	建設課長	小谷 哲弘	建設課長	中島 健二	課長補佐(072)3191	小野 英利
公園緑地課長	田代 教昭	公園緑地課長	柿谷 武司	維持管理課長	勝井 潤	課長補佐(072)3191	中杉 重登
八尾所長(072)1515	中村 泰久	尾崎出張所長	荒木保登志	《安威川ダム建設事務所》	小林 信博	課長補佐(072)3191	香川 明生
次長	辰谷 義明	《西大阪治水事務所》	茂	所長(072)7771	東郷 恵次	建築指導室長3021	中嶋 俊行
次長	中野 憲一	次長	森 正典	次長兼総務課長	居場 悟	建築企画課長4319	奥田 憲裕
參事兼地域支援課長	櫻原 弘幸	次長	中坂 光男	建設課長	福井 淳太	課長補佐(072)4333	野上伊知郎
總務企画課長	山口 俊幸	維持管理課長	黒田 健一	建設課長	高橋 博和	課長補佐(072)4333	野上伊知郎
維持管理課長	東本 光生	工務課長	青井 博志	《箕面整備事務所》	長(072)9977	大森 浩一	景観推進補佐3028
建設課長	高階 宏	施設課長	北 啓介	所長	中村 俊策	課長補佐(072)9977	森下 嘉弘
公園緑地課長	南 三三	神崎川出張所長	山本 義文	管理課長	井関 三夫	審査指導課長4325	岩田 純一
富田林所長(017)1231	中根 慎治	《寢屋川水系改修工務所》	脇黒丸 薫	工務課長	畑中 光義	課長補佐(072)3006	戸田 光孝
次長	富尾 昇	所長(072)7661	本條 孝雄	住宅まちづくり部	住宅まちづくり部長3001	吉田 敏昭	敏昭
次長	下村 良希	次長	中山 孝幸	技 師	3003	佐野 裕俊	裕俊
參事兼地域支援課長	瀨野 辰巳	次長	山林 幸男	技 師	3002	小川 哲治	哲治
池田所長(072)8891	喜博	維持管理課長	和泉屋 巧	技 師	3005	九鬼 康夫	康夫
維持企画課長	田仲 孝光	工務課長	伊藤 彰夫	技 師	3004	金井 昭典	昭典
維持管理課長	宮田 信雄	【流域下水道事務所】	北部所長(072)671	技 師	3010	市道 泰宏	泰宏
建設課長	平峯 武志	次長	大井 初博	技 師	3013	多田 純治	純治
公園緑地課長	吉田 宏司	次長	西川 康一	技 師	3016	横田 重樹	重樹
松原建設事業所長	磯崎 弘治	次長	東筋 和裕	技 師	3033	山下 久佳	久佳
建設課長	中村 政彦	次長	岸本 孝史	技 師	3036	前田 栄治	栄治
鳳所長(072)0123	木村 訓章	維持管理課長	東部所長(072)3721	技 師	3032	須賀剛三郎	剛三郎
次長	笠脇 宏	維持管理課長	須賀剛三郎	技 師	3036	玉崎 由則	由則
次長	中島 俊幸	維持管理課長	川村 和雅	技 師	3036	水島 道宏	道宏
參事兼地域支援課長	宗野 茂	維持管理課長	永原 茂	技 師	3036	須古星文人	星文人
總務企画課長	船井 幹也	維持管理課長	小川 和雅	技 師	3036	須古星文人	星文人
維持管理課長	金銅 隆	維持管理課長	須古星文人	技 師	3036	須古星文人	星文人
建設課長	片木 祥三	維持管理課長	須古星文人	技 師	3036	須古星文人	星文人
公園緑地課長	増山 和弘	維持管理課長	須古星文人	技 師	3036	須古星文人	星文人
岸和田所長(072)3601	野村 勝博	維持管理課長	須古星文人	技 師	3036	須古星文人	星文人
次長	溝川 久芳	維持管理課長	須古星文人	技 師	3036	須古星文人	星文人
次長	山口 耕市	維持管理課長	須古星文人	技 師	3036	須古星文人	星文人

大阪府幹部一覽表

平成二十一年六月一日現在

大阪府庁(06-6941-0351)代表
★表内数字は電話番号(四ケタは内線番号)
★氏名大文字は部長、次長級。Gはグループの略。

知事 2001 橋下 徹
副知事 2009 小河 保之
副知事 2007 木村 慎作
副知事 2005 綴山 哲男
知事秘書 2001 河崎 大樹
 危機管理監 4806 藤岡 巧一

総務部

契約局長 53342 斉藤 康彦
 副理事(調整) 53338 岩本 芳美
 契約総務課長 53383 川本 洋
 参事(監察) 53331 村上 正宏
 総括補佐 5342 金久 芳郎
 監察補佐 5382 米田 嘉秀
 契約第一課長 6562 北川 竹司
 参事(調整) 5385 岡本 利昭
 参事(検査統括) 5354 黒田 信高
 参事(業務管理) 5384 山本 裕文
 総括補佐 5334 増本 光夫
 課長補佐(資格審査) 5330 青木 英治
 課長補佐(制度企画) 5339 島田 賢司
 土木入札契約補佐 5336 関学谷 眞吾
 調査役 5332 高橋 敏男
 参事(建築検査) 5355 野口 和宏
 課長補佐 5355 藤原 健
 参事(土木検査) 5352 三浦 幸二
 調査役 5351 木本 伸一
 調査役 5351 長谷 隆一
 課長補佐 5352 津田 彰博
 課長補佐 5352 中村 勝彦
 課長補佐 5352 大福 義忠

環境農林水産部

環境農林水産部長 2701 島田 尚弥
 環境政策監 3850 大住 一仁
 次長 2705 大江 桂子
 副理事(環境) 2720 森下 哲
 環境農林水産課長 2711 河田 教雄
 産総務課長 2776 松本 充博
 検査G長 2776 松本 充博
 総括補佐 2712 小高 将根
 企画補佐 2713 塩屋 泰一
 課長補佐(環境施設) 2716 小林 正典
 子算補佐 2715 増山 藤男
 みどり・都 2751 田川 静一
 副理事(校舎生花) 2744 岡本 圭司
 地球環境課長 3893 笠松 正広
 対策企画調整課長 3866 磯田 浩
 総括補佐 2751 清水 紀行
 環境活動推進補佐 3893 南 哲朗
 温暖化対策補佐 3893 片山 雅英
 事業推進補佐 3856 梅田 一也
 課長補佐(事業調整) 3893 南 隆雄
 みどり推進課長 2753 西山 潤二
 参事(緑化調整) 2752 勝又 章
 企画G長 2745 波田 智行
 課長補佐(みどり企画) 2750 松本 惠美子

都市整備部

都市整備部長 2901 井上 章
 技監 2904 村上 毅
 副理事(都市整備) 2906 小山 保彦
 都市整備総務課長 311 中村 大介
 総括補佐 2917 白居 裕介
 子算補佐 2913 藤本 誠
 事業管理室長 2920 石橋 洋一
 参事(総合調整) 2918 稲垣 勝伸
 課長補佐 2918 錦織 慎
 課長補佐 2919 上野 秀樹
 課長補佐 2920 白川 達哉
 課長補佐 2922 田中 一史
 幹線道路補佐 3996 松本 次朗
 街路建設補佐 3978 戸田 功
 都市交通課長 3977 岡村 隆正
 公共交通計画補佐 3992 佐藤 広章
 連立補佐 3975 山崎 基央
 鉄道環境課長 3995 高田 三郎
 道路環境課長 3934 青木 誠
 管理補佐 2925 山添 登勢
 環境整備補佐 2923 井上 泰正
 交通安全施設補佐 3974 宮本 和
 (併)安全対策補佐 3973 芦谷 栄樹

河川室

河川室長 2931 田中 義宏
 河川整備課長 2932 芝池 利高
 参事 2951 戸上 拓也
 参事 2935 井上 明
 総括補佐 2941 山田 明
 企画補佐 2935 谷口 友英
 改良補佐 2937 玉田 浩一
 ダム砂防課長 2953 河野 敬太郎
 ダム補佐 2954 山内 一浩
 砂防補佐 2955 望月 克洋
 河川環境課長 2942 山田 順一
 管理補佐 2939 小西 保廣
 環境整備補佐 2951 森下 英仁
 防災補佐 2942 宮武 修司
 下水道室長 3951 大屋 弘一
 経営企画課長 3951 島中 久元
 参事 3960 奥野 敏彦
 総括補佐 3956 村崎 証
 課長補佐 3951 濱澤 哲也
 参事 3959 小田垣 正則
 企画補佐 3952 坂田 敦
 建設補佐 3955 楢物 良一
 維持管理補佐 3954 松本 英隆
 公園課長 2981 大槻 憲章
 参事 2985 漆畑 良隆
 総括補佐 2980 楠本 茂行
 課長補佐 2980 楠本 忠範
 計画補佐 2984 二見 康夫
 参事(府営公園) 2982 田中 聡
 用地室長 2990 西井 忠好
 参事 2987 西口 修平
 参事 2991 伊勢 肇
 課長補佐 2992 井坂 浩一
 用地補佐 2995 小南 秀樹
 補償収用補佐 2987 矢崎 慶造

港灣事務所

財産管理補佐 2994 福井 進
 課長補佐 2994 田頭 克代志
 地価調整補佐 6783 稲留 勝義
 (港灣局) 0725 1411
 港灣局長 植村 博
 次長 井上 博睦
 次長 西阪 純也
 経営企画課長 中田 憲正
 経営振興課長 宮本 信治
 計画調整課長 廣瀬 博治

土木事務所

池田所長 0742 1111 吉村 庄平
 次長 田代 義馬
 次長 安川 浩一
 参事(兼)地域支援課長 武井 義孝
 参事(兼)企画課長 瀧澤 昭友
 維持管理課長 福森 志夫
 建設課長 高城 俊介
 公園緑地課長 松岡 茂裕
 能勢出張所長 山本 公一
 次長 近藤 英生
 次長 杉本 和義
 次長 武友 憲重
 参事(兼)地域支援課長 佐々木 英一
 総務企画課長 緒方 正憲
 維持管理課長 九野 康司
 建設課長 窪田 誠
 新築関連建築課長 松江 琢也
 建設課長 坂本 幸三
 次長 西村 英逸

技術監督担当部長 6404 黒山 泰弘
 工務担当課長 6463 石崎 宗良
 工事監督担当課長 6458 中井 明正
 道路部長 6407 立間 康裕
 事業調整担当課長 6707 尾崎 滋
 建設担当課長 6780 岡田 恒夫
 設計担当課長 6790 樫本 泰孝
 設備担当課長 6806 中野 康雄
 橋梁担当課長 6881 横田 哲也
 街路担当部長 6406 福井 聡
 街路担当課長 6740 高島 伸哉
 特定街路担当課長 6759 寺前 真次
 鉄道交差担当課長 6751 中井 篤行
 下水道河川部長 7645 西尾 誠
 事業調整担当課長 5800 城居 宏
 7メニヤ1対 7583 栗山 和雄
 策担当課長 7583 栗山 和雄
 管理担当課長 7850 西川 匡
 処理場担当課長 7870 寺川 孝
 下水道設備 7885 後片山 英明
 下水道施設管理 7170 山本 智
 水質調査担当課長 7500 橋本 隆
 河川担当部長 6830 寺尾 豊
 河川担当課長 6848 竹内 慎

【出先事務所】
 東工営所長 (632) 1371 東條 成利
 西工営所長 (676) 0761 上原 一剛
 中央工営所長 (673) 3121 松田 清隆
 南工営所長 (683) 7616 麻生 哲也
 北工営所長 (636) 1881 竹本 輝義
 東南工営所長 (675) 0102 田中 律夫
 西北工営所長 (646) 2171 鈴木 宏昌
 舞洲スラブ (640) 2830 鎌田 裕介
 JIC所長 (640) 2830 鎌田 裕介
 河川所長 (668) 2715 齋木 亮一
 東部管理 (660) 5841 小澤 和夫
 事務所長 (660) 5841 小澤 和夫

管理担当課長 (669) 5841 中村 豊
 市岡下水道 (676) 5000 高橋 剛藏
 設備担当課長 (669) 5847 田中 茂幸
 今植下水 (683) 7667 今村 正
 放出下水 (661) 9300 永石 幸夫
 事業所長 (667) 6491 池上 良夫
 西部管理 (667) 6491 池上 良夫
 管理担当課長 (667) 6491 二ノ形 一哉
 市岡下水道 (676) 0700 中越 博史
 設備担当課長 (661) 0160 村上 契史
 市岡下水 (671) 3369 西田 勝次
 千鳥下水 (661) 0766 宮田 和一
 南部管理 (666) 1240 楠本 光秀
 管理担当課長 (666) 1240 嶋田 隆昭
 中野下水道 (676) 0341 吉岡 博和
 設備担当課長 (666) 5123 香川 政樹
 平野下水 (675) 3309 藤田 真
 北部管理 (662) 1434 大西 隆司
 事務所長 (662) 1434 金子 暢秀
 管理担当課長 (662) 1434 金子 暢秀
 十八条下水道 (639) 6961 辻 正明
 設備担当課長 (642) 1519 中川 仁志
 大野下水 (674) 5788 南 博司
 此花下水 (648) 0017 清水 一弥
 八条下水 (639) 6460 寺田 邦男

港湾局

振興担当課長 7761 佐古 里子
 埠頭利担担当課長 7762 福本 肇
 防災管理 (672) 2634 高橋 秀之
 海務担当課長 (672) 4101 主井 恵一
 臨海地域活性化課 7707 徳平 隆之
 立地促進担当課長 7737 吉川 隆之
 財産活用担当課長 7731 藤原 豊
 開発調整担当課長 7791 美濃出 宏人
 コア開発担当課長 7772 野瀬 和宏
 計画整備部長 7760 真田 幸直
 全担担当課長 7810 吉松 邦明
 計画担当課長 7771 渡部 英朗
 港務担当課長 7794 角谷 広樹
 保安担当課長 7801 田邊 朝雄
 設備担当課長 7802 尾崎 隆志
 施設保全 (672) 0010 山本 巨
 設計担当課長 7821 梶木 俊
 環境整備担当課長 7793 松井 圭一
 緑地管理担当課長 7792 吉田 安宏

交通局

局長 6100 葛本 恵英
 理事 6610 松尾 義春
 理事兼 (436) 7100 新谷 和英
 総務部長 6101 萩原 啓一
 経営企画担当部長 6110 中村 和浩
 管財担当部長 6210 寶田 啓行
 副理事兼 (436) 7101 久保 純夫

総務部長 5581 梶川 義郎
 経営企画担当部長 5582 磯野 友彦
 お客さまセンター 5582 南崎 憲生
 副理事兼 (436) 7101 久保 純夫
 総務担当課長 5415 杉田 俊
 コンプライアンス担当課長 5621 栗原 真一
 経営企画担当課長 5670 新谷 憲一
 発行人材課 5630 於勢 二郎
 給与勤務課 5640 西本 雅一
 経理担当課長 5650 山本 博章
 管財調達担当課長 5660 松岡 和雄
 参事兼 (436) 7110 木村 哲也
 参事兼 (436) 7165 道前 幸三
 IT活用担当課長 5680 松田 雅幸
 お客さまセンター 5690 吉村 貴司
 入札担当課長 5700 下原 逸樹
 参事兼 (437) 2780 大西 滋
 工務部長 5586 河谷 幸生
 浄水統括 (681) 2373 枝 雅克
 給排水統括担当部長 5595 宮内 潔
 計画担当課長 5710 山崎弘太郎 勝彦
 危機管理担当課長 5720 江口 一弥
 工務担当課長 5730 山野 純嗣
 技術管理担当課長 5740 野田 純嗣
 施設担当課長 5750 柳生真喜男 武彦
 配水担当課長 5760 川内 武彦
 給水担当課長 5770 橋田中 博

水道局

局長 5580 白井 大造
 理事 5585 山根 和夫
 理事兼 (436) 7100 新谷 和英

局長 5580 白井 大造
 理事 5585 山根 和夫
 理事兼 (436) 7100 新谷 和英

区役所

田辺所長 (662) 8247 矢原いづみ
【浄水場施設保全C】
 柴島場長 (615) 2373 宮山 佳彦
 庭窪場長 (608) 0571 北川 勝義
 豊野場長 (672) 3321 石井 浩一
 施設保全C所長 (615) 3369 山口 裕史

【水道工事センター水質試験所】
 東部所長 (631) 8771 兼岡 俊樹
 西部所長 (631) 9211 村田 幸一
 南部所長 (679) 7850 高島 豊久
 北部所長 (639) 6301 出口 恭司
 水質試験所長 (615) 2365 寺嶋 勝彦
 研究士幹 (615) 2365 三輪 雅幸

天王寺区 局番 6774 は省略
 天守寺区 局番 9554 谷川 友彦
【浪速区】 局番 6647 は省略
 浪速区 局番 9554 浅野 宏子
【西淀川区】 局番 6478 は省略
 西淀川区 局番 9554 木本 敏行
【淀川区】 局番 6308 は省略
 淀川区 局番 9554 平尾 宗久
【東淀川区】 局番 4809 は省略
 東淀川区 局番 9554 横関 稔
【東成区】 局番 6977 は省略
 東成区 局番 9554 森永 公子
【生野区】 局番 6715 は省略
 生野区 局番 9554 山田 昇
【旭区】 局番 6957 は省略
 旭区 局番 9554 岡田 文秀
【城東区】 局番 6930 は省略
 城東区 局番 9554 中村 元良
【鶴見区】 局番 6915 は省略
 鶴見区 局番 9554 辰巳 一也
【阿倍野区】 局番 6622 は省略
 阿倍野区 局番 9554 中川 喜彦
【住之江区】 局番 6682 は省略
 住之江区 局番 9554 岡本 篤佳
【住吉区】 局番 6694 は省略
 住吉区 局番 9554 藏野 芳男
【東住吉区】 局番 4399 は省略
 東住吉区 局番 9554 東山 潔

【平野区】 局番 4302 は省略
 平野区 局番 9554 雪本 修
【西成区】 局番 6659 は省略
 西成区 局番 9554 林田 潔

大阪市幹部一覽表

平成二十一年四月一日現在

★氏名赤字は局長級と部長級。数字はダイヤリィン、Cはセンターの略

市長 平松 邦夫
副市長 柏木 孝
副市長 森下 暁
副市長 北山 啓三

契約管財局

局長 7100 新谷 和英
理事 6202 高橋 敏夫
契約部長 7101 久保 純夫
事務部長 7100 木村 哲也
約務部長 7100 幸三
物品等契約部長 7165 道前 幸三
契約制度部長 7140 柏田 佳江
工事施工改 7170 福西 博
管財部長 7102 北辻 卓也
用地部長 6405 森重 誠司
管財担当部長 7130 芳田 隆
財産活用担当部長 7195 宮腰 研司
測量担当部長 7120 谷崎 卓史
審査企画 6615 6690 松岡新太郎
評価担当部長 6693 笹部 毅
収用担当部長 6692 富永 浩吉
用地取得 6725 大成 明
用地取得 6728 芝 昭一
用地取得 6615 6711 毛家村好史

計画調整局

局長 7800 北村 英和
理事 7802 石原 康博
都市再生振興部長 7801 村上 栄一
大阪駅周辺等 7832 敷内 弘

総務担当部長 7810 野原賢一郎
企画担当部長 7820 黒川幸太郎
科学技術部長 7825 山口あをい
都市再生部長 7836 中村 和代
エムクト担当部長 7860 大谷 賢一
統計調査担当部長 7860 大谷 賢一
情報化政策担当部長 8572
大規模開発担当部長 7817 佐野 洋人
大阪駅周辺開発 7880 辰巳 康夫
大津線等担当部長 8388 丸山 順也
計画部長 7804 佐藤 道彦
都市計画担当部長 7870 角田 悟史
幹線道路担当部長 7849 寺本 讓
広域圏計画担当部長 8900 古家 昇
交通政策部長 7840 太田 誠三
総合交通部長 7873 橋田 雅弘
鉄道担当部長 7873 橋田 雅弘
都市デザイン 7809 中谷 充宏
都市計画部長 7845 高橋 徹
開発調整部長 7845 高橋 徹
開発計画担当部長 7828 田中 利光
民間関係部長 7893 山城 徹也
市有用地担当部長 8299 永峰 昇
規制誘導担当部長 9308 花淵 克之
地域開発担当部長 7818 布川 貴一
まちづくり部長 7854 辰巳 洋
まちづくり部長 7853 生嶋 圭二
まちづくり部長 7853 生嶋 圭二
まちづくり部長 9204 貝野 猛
建築指導部長 9204 貝野 猛
建築企画担当部長 9299 高橋 賢二
建築確認担当部長 9280 生駒 芳明
建築指導担当部長 9309 進藤 孝義
道路指導担当部長 9310 北野 幹夫
監察担当部長 9310 北野 幹夫

ゆとりとみどり振興局

局長 0600 丸岡 宏次
緑化総括技監 0601 小川 高司
理事 0660 西澤由美子
理事 0612 名倉 嘉史
総務部長 0603 下野美登里
環境部長 0605 田端 尚伸
緑化推進部長 0610 久保田信也
警察管理担当部長 0613 藤本 和久
緑化推進部長 0608 立田 章
施設管理調整 0604 森 昭文
公園管理担当部長 0604 森 昭文
施設管理調整 0605 北岡 均
公園事務所長 0962 山根 健
緑化推進部長 0962 山根 健
技術指導担当部長 0950 平野 輝行
事業計画担当部長 0940 仲村 啓
事業計画担当部長 0942 多加 久雄
用地取得部長 0942 多加 久雄
公園担当部長 0970 久村 宗憲
緑化事業担当部長 0960 宮崎 良彦
緑化事業担当部長 0948 合田 寛
緑化事業担当部長 0948 合田 寛

環境局

局長 3101 檜垣 洋次
総務部長 3102 高木 亨
総務担当部長 3110 村山 晋一
経営企画担当部長 3210 尾川 文彦
事業企画担当部長 3100 深津 友剛
人事部長 3140 嶋村 浩一
環境部長 3314 松本 高秋
環境計画担当部長 3209 馬越 宏輔
環境政策部長 3314 松本 高秋
環境課長 3070 永持 雅之
環境課長 3200 村上 勝幸
家畜課長 3200 村上 勝幸
環境課長 3200 村上 勝幸
環境課長 3200 村上 勝幸
環境課長 3200 村上 勝幸
環境課長 3200 村上 勝幸
環境課長 3200 村上 勝幸
環境課長 3200 村上 勝幸
環境課長 3200 村上 勝幸

都市整備局

局長 9600 岩城 良夫
理事 9601 平岡 博
理事 6408 男山 倫夫
企画部長 9202 酒井 裕一
総務担当部長 9200 田中 義浩
総務担当部長 9610 錦織 啓
事業管理担当部長 9670 池上 彰一
まちづくり事業 9604 梅村 宏尚
企画担当部長 9216 野口 邦彦
住宅政策担当部長 9215 中野 直樹
防火・耐震化 9218 西口彰次郎
民間住宅助成 9218 西口彰次郎
民間開発担当部長 9277 吉松 康公
まちづくり事業部長 9290 澁谷 康雄
都市再生局長 9633 富川 薫
住宅地区改良 9255 黒川 浩志
事業部長 9633 西 明子
HOPELY 9633 西 明子
地域整備課 9715 9000 江山 雅己
担当部長 9715 9000 江山 雅己

建設局

局長 6400 田中 清剛
理事 6200 勝田 芳隆
理事 6639 前田 邦典
総務部長 6402 中村 一男
総務担当部長 6410 野村 俊明
人事部長 6442 鈴木 哲夫
総務担当部長 7530 山下 克己
建築改善担当部長 9250 杉原 修
地産地消担当部長 9634 上村 洋
管理担当部長 9260 坂本 高幸
管理担当部長 9257 内田 忠憲
管理企画担当部長 9257 内田 忠憲
梅田住宅改良 9302 小西 尚典
阿倍野住宅 9310 3本家 正浩
保全整備担当部長 9270 龍野 豪利
公共建築部長 9205 花房 隆
企画設計担当部長 9320 光岡 正道
工事担当部長 9350 寺田 恭信
設備担当部長 9360 金澤 勝己
メンテナンス 9328 熊野 健司
エネルギー管理 9300 渡邊 裕之
技術管理担当部長 9358 寺尾 厚子
工事検査担当部長 9320 森田 茂夫
出先事務所
生野南部 (9718) 2260 車谷 正好
三國東土地区 (9381) 1981 伴 潔
三國東土地区 (9381) 1981 伴 潔
淡路土地区 (9466) 9466 池波日出文

建設局

淡路地区区画 (9466) 9466 池波日出文
建設担当部長 (939) 9987 小池 和義
区画整理 (6615) 6408 男山 倫夫
室長 (兼) (6615) 1966 村松敬一郎
担当部長 (6615) 1966 村松敬一郎
事業調整部長 (6615) 6240 渡瀬 誠
北方面整備 (6615) 6240 渡瀬 誠
担当部長 (6615) 6240 渡瀬 誠
審査担当部長 (6615) 6885 宮本 一夫
測量担当部長 (6615) 6888 宮本 和義
物件査定 (6615) 6594 天野 明
拠点開発部長 (6615) 6880 殿本 卓
清算担当部長 (6615) 6875 吉村 耕治
用地売却引 (6615) 6876 石塚 良三
施設整備 (6615) 6880 安藤 友昭
住宅部長 9603 坂本 武人
住宅整備担当部長 9203 國松 弘一
建設設計担当部長 9240 水田 志郎
工事担当部長 9249 葛原 栄一
設備担当部長 9381 山下 修
建築改善担当部長 9250 杉原 修
地産地消担当部長 9634 上村 洋
管理担当部長 9260 坂本 高幸
管理担当部長 9257 内田 忠憲
管理企画担当部長 9257 内田 忠憲
梅田住宅改良 9302 小西 尚典
阿倍野住宅 9310 3本家 正浩
保全整備担当部長 9270 龍野 豪利
公共建築部長 9205 花房 隆
企画設計担当部長 9320 光岡 正道
工事担当部長 9350 寺田 恭信
設備担当部長 9360 金澤 勝己
メンテナンス 9328 熊野 健司
エネルギー管理 9300 渡邊 裕之
技術管理担当部長 9358 寺尾 厚子
工事検査担当部長 9320 森田 茂夫
出先事務所
生野南部 (9718) 2260 車谷 正好
三國東土地区 (9381) 1981 伴 潔
三國東土地区 (9381) 1981 伴 潔
淡路土地区 (9466) 9466 池波日出文

編集後記

広報誌等編集部部长 高田 吉次

残暑お見舞い申し上げます。

今年もはや上半期も終わりに近づいておりますが、上半期の日本経済は世界同時不況が直撃し、輸出関連を始めとする業界他、多くの業種に渡り不況の波が押し寄せ、派遣切りやリストラと不況の波は現在においても未だに衰えることがありません。総務省の発表した5月の完全失業率は5.2%と前月から0.2ポイント上昇し、有効求人倍率も0.44倍と過去最悪を更新し大変深刻な状況が続いております。

しかし、その中でも大型補正予算の効果でしょうか、6月の月例経済報告の中で政府は「景気底打ち宣言」を発し、日経平均株価も一時的ではありますが、1万円台を回復し話題となり、明るい陽射しを垣間見ることが出来ました。

このような状況のなか、会員各社におかれましては価格競争から技術競争への脱却を図るべく苦慮されていると思われまます。当協会も技術の習得・継続的教育（CPD）の取得などを視野に研修会・講習会等を適宜開催しております。会員の皆様方のご利用とご協力をお願い致します。

この不況を吹き飛ばすべく風が日本経済・当業界に吹き込むことを念じ、次期号（平成22年夏季発行）には明るい話題が満載出来ることを願っております。

最後になりましたが、関係各位・ご執筆いただいた方々には大変お世話になりここに御礼申し上げます。

平成21年8月

府測協ニュース 第58号

広報委員会

委員長 澤田 守生 [全日本コンサルタント株]

広報誌等編集部会

部部长 高田 吉次 [株ケーシック]

委員 高田 剛 [株タカダ]

〃 藤本 叡 [株共立エンジニアリング]

事務局 浜田 隆志

〃 上坂 晃代

印刷発行 平成21年8月

発行所 社大阪府測量設計業協会

〒540-0012

大阪市中央区谷町2丁目4番5号

TEL (06)6942-7270

FAX (06)6942-7273

E-mail oosakass@oak.ocn.ne.jp

URL <http://www.osakafusokukyo.org>

印刷所 株セイカ

大阪市東成区東小橋1丁目16番6号
